

お西さん

1998
11-12



強く明るく

今年も不況を反映してか、お金がらみの暗いニュースが相次いでいるようです。

ところで念仏行者にとっては世の況・不況にあまり左右されません。

無関係というわけではありませんが念仏者にはお金よりもっと大きな力が如来さまから恵まれているからです。

如来さまの力は絶大でありその働きは広大無辺です。私たち人間が計算出来るようなものではありません。

このすごい力を頂き暖かい働きに身をまかせると、世の況・不況にはあまり左右されず強く明るく生きられます。

このことを教えて下さったのが親鸞聖人であり、私たちに分かりやすく伝えて下さったのが蓮如上人でした。

私たちお念仏を頂いているもの即ち念仏行者は今年も感謝のうちに精一杯励み、新しい年を明るく迎えたいものです。

輪番 大江智朗

ふれあいの寺 本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

12月28日(月)～30日(水)は本堂の「御煤払い」と御本尊の「御身拭」のため月忌参りをお休みさせていただきます。



●ご家族そろって●

今年の報恩講にはなじみの方から、お仕事の関係上なかなかお寺参りがかなわなかった方も多数お参り頂き大変有意義な数日間を過ごさせて頂きました。

毎年お手伝いも併せてお寺へ参拝される本町の齊藤さん、千歳町の河村さんご夫婦、大縄町の辰宮さん、鍛冶町の練合さん、畑中さん、本通一丁目の布浦さん、小越さん、田家町の小原さん、白鳥町の為国さん、千代台の手坂さん、寺井さん他。又、何かと時間をヤリクリして参拝して下さいました千代台の大江さん、打田さん、本通一丁目の北山さんご夫婦、木下さん、成田さん、中道一丁目の尾崎さん、梁川町の沢田さんご夫婦、中島町の和泉さん、仏教社年会々員の皆さん他(ご紹介できなかつた方コメンナサへ)よりこのお参りありがとうございました。

私の担当区域のご門徒の方々のお参りが昨年よりも多かったのが何よりの喜びでした。十一月は南無の会講演会、十二月は除夜会一月は修正会、聖人ご正忌報恩講と行事が続きます。一人でも多くの方が仏様の願いに耳を傾けていただき、いつの日かご家族全員がお寺参りに来られ、お寺の中がご門徒の皆様の笑顔であふれかえる様精進してまいります。さあ明日からもお声がけ。(黒田)

●気付きましたか？●

平成十年度の報恩講も無事に終わり別院も平常業務に戻りました。今年の報恩講はとても暖かく過ごしやすかつたと思います。

とくに皆さんはお気付きましたか？報

恩講期間中に玄関や廊下、各控室など多数か所にお花が生けてあったことを。実はこのお花、毎朝お農朝に来て下さいます富岡町にお住まいの岸田さんが生けて下さったものです。報恩講が始まる前に娘さんと二人で生けて下さったそうです。

期間中も朝六時にはお農朝にご出勤のお寺さんのためお茶を入れにきて下さいまして日中法要、速夜法要そして初夜法要後のお説教が終わるまで御聴聞され、また手伝つて下さいました。十六日に報恩講の満日中が終了してからも十七日のお農朝には連日の疲れも見せず一緒に参りをし、その後一人もくもくと生け花の水などを替えておられました。まさに報恩感謝の毎日を過ごしていられつやいます姿を見、疲れた疲れたと「毎日ほやいている私にもっと頑張らなければ」というやる気をもった思いです。

岸田さんどうもお疲れ様でした。そして、有り難うございました。(高倉)

●支えあつてこそ●

今年も、宗祖親鸞聖人報恩講がにぎやかに且つ厳肅に営まれました。台町出張所を併せて六日間の法要でしたが、たくさん御門徒さんの支えによつてお陰様で本当に素晴らしい法要をお勤めさせて頂きました。浄土真宗のお寺では一年間の行事の中で報恩講はいちばん大きな行事です。婦人会の方々がたくさんの御門徒さんのお手伝いがあるのはじめて一つの法要となります。

十六日の御満座の法要が終わり、よろこびの広場でも同じです。今年は昭和一丁目の村井美代さんに御協力頂きました。

村井さんは一年半ほど前から大正琴を習われており、この度のよろこびの広場での演奏も快く引き受けて下さいました。人前で何かを発表するというのはなかなか大変なことですが村井さんの大正琴で今年よろこびの広場も素晴らしいものとなりました。有り難うございました。(吉村)

●一緒にお勤め●

本通四丁目にお住まいの船木さんのお宅に初めてお参りに伺った時、船木さんがお経の本を持って「何をお勤めするのですか」とお聞きになりました。

私が「普段は讃佛偈と重誓偈をお勤めするんですよ」と言いますと、それからは船木さんも声を出して一緒にお勤めしていました。

以前、「お西さん」に書かせていただいたのですが、ご門徒の方と一緒に勤めると私の方も身も心も引き締まります。また一緒にお勤めをすることによつてお経を通して家族みんなが同じ方向、仏様の方を向くことができます。これは大変有り難いことです。「御堂さん」の十月号にも書いてありましたが、今の私たちに一番必要なことではないでしょうか。

みなさんも是非私たちと一緒に勤めをしましょう。お経の本がなかつたら私たちに申し出て下さい。(山岸)

●花を愛する人は●

的場町にお住まいの古村さんのお宅に毎月お伺いさせて頂いております。古村さんのお宅は車を止めてから玄関までの間お庭の中を通つていくのですが、そのお庭というのが、お参りするたびにといつていほど違った花が咲いていてそのつど四季を感じさせて頂きます。その花の中を玄関まで行く間に花のいい香りを嗅ぎながら目と心を楽しませて頂いています。私などは花一つ買つてきてもすぐに枯らしてしまうのがせいぜいですが、あれほど多くの又、四季折々の花を見事に咲かせるのは日頃のお手入れがしっかりされているからでしょう。

昔の歌に「花を愛する人は、心清く暖かい」という歌がありました。古村さんご夫婦を見ていれば、なんだかわかるような気がします。これからも大変でしょうが綺麗なお花をいっぱい咲かせてください。(神田)

●解り易くさう●

今回は湯川町の山科さんをご紹介させていただきます。山科さんはお寺では班長さんとして御堂さんやお西さんのお配り物をお願いしている方なのですが、お寺以外でもホームステイの外国の方を受け入れたり、とても活発な方です。ある日私がいつものようにお参りにお伺いしましたら先程話されていたホームステイの方がいらつしやうと一緒に参りして下さい

ました。そしてその外国の方を交えて色々とお話をしたのですが仏教に関心がある方なのでとても楽しく色々お話をさせて頂きました。その中で外国の方がまだ日本語をよく理解できずにその意味を山科さんに聞かれた時に優しく解りやすく説明されているのを見て私はとても有り難く思いました。私は相手に自分の意志を伝えようとすればかりで相手に解りやすく話してなかつたのです。このように相手を思いやる気持ちを大切にしたいものだと思わせていただいたことでした。(石黒)

●一人一人のお陰●

先日の報恩講の役員・班長の集いに宝來町の駒井テルさんは初めて出席されました。駒井さんは長年にわたってお寺の班長を引き受けて下さつていて年七回、お寺からの配布物を町内のご門徒のみなさんに配つていただいているのです。町内とはいえ、歩いて配るとなると、これがなかなかの労力。暑い日もあれば寒い日もあり本当に大変な事なのです。集いの席で駒井さんに「いつもすみませんね。本当に助かります。」と声を掛けます。「いえいえ私に出来るのはこれ位ですから。体が動くうちはお手伝いさせていただきます。」とこやかにおっしゃられました。その言葉がとてもうれしく「本当に有り難いな」と感謝感激！

他にもまだまだ沢山の役員・班長さんがいらつしやう、同じ様にお寺を支えて下さつています。又、報恩講等、大きな行事の時に

は、朝早くから夜遅くまで裏方としてお手伝い下さる方々がおられます。この度の報恩講を無事に勤め終える事が出来た今、改めて「ご門徒のみなさん一人一人のお陰、なんだなア」と感謝の気持ちで一杯になりました。(小笠原)

●親の背中●

先日、富岡二丁目の佐々木静江さんのところへお参りにお伺いした時です。ちょうどお家の方が出ておられて帰つて来られるまで小学生のお孫さんとお話をしていました。しっかりとした子供さんやなあと思つたわけで…お家の方が帰つてこられましてお勤めが始まりますと子供さんの声が聞こえてきました。奥様いわく「私が朝お勤めしているのを見て憶えたみたい」と「子は親を見て育つ」とは誰の言葉か知りませんがそんな言葉を思い出しました。子供は素直に親を見ています。私たち、いわゆる大人は普段の生活の中でいろんな所で一体何処を見ているのでしょうか。又何を見たいべきなのか、見ていくものは…としみじみ思う今日この頃であります。(廣澤)

●聞くよりさう●

万代町の梶原佑侍さんは今年の報恩講に毎座お参りしてお説教を聴聞されました。朝、昼、晩、全部で十四座、大変なことです。梶原さんはお米屋の社長さん、

本当にお忙しい人なのです。蓮如上人は「ご縁というのは精一杯力を尽くした後に訪れるもの、棚からボタ餅のようなものではない」と仰つてます。たつた一人で死んでいく私と「後生はまかせよ」と呼び続けて下さる阿弥陀さまとの一対一の対話です。「忙しいから」まだ若い「足が痛くて」…それは理由にはなりません。「元気な時にこそ大切な問題を解決して下さい。生死の問題をスッキリして下さい。そうでなければ後悔することになるかもしれません」とは蓮如上人の厳しいお声であります。みなさん仏法を聞いて下さい。(石丸)

乙女のつぶやき<事務員日記>

忙しかった報恩講も終わり、最近とても寒くなってきて本堂のストーブも活躍する季節になりました。

私事ですが、最近よく妹の自転車を借りて色々行動しているのですが、つい先日「冬の使者」ゆきむしを見かけました。ゆきむしが姿をちらつかせると、雪が降るのももう間近です。また寒い冬がやって来るんですね…。長い冬を乗り越えるとやがて春が来ます。やがて来る春を心待ちにしながら頑張つて行こうと思う今日この頃です。(小池)

聖人 追講

院 / 12日~16日

集
アップ



台町出張所 法要風景



輪番「ご俗姓」ご拝読
キンチョウの面持ち



婦人部の皆様のお手伝い本当に
お疲れ様でした



気を付けて 本堂玄関前も飾り付け



手作りはウマイと出勤法中さん



仏具のおみがき



蓮如上人の掛け軸
まがってませんか？



お行儀よくお参りできたネ ハイッ仏さまからのごほうびだよ





ご満座5分前をパチリ



たくさんのご門徒の皆様がお参りいただきました



役員・班長さんお世話になってます



昭和一丁目村井美代さんらの大正琴の演奏もすばらしかった



法要終了
つかれた～



よろこびの広場也大盛況

宗祖親 報恩

〈台町/11日、本

スナ



今年もご門徒の皆様のおかげをもって報恩講を勤めることができました。と輪番のお礼言上

第3回 ほのぼのお念仏の集い

12月11日(金)~12日(土)

函館湯川温泉・花びしホテル

◆参加費 10,000円◆

※詳しくは別院までお問い合わせ下さい。

温泉
食事
演劇
お笑い
法話

どなたでも参加できます。
参加ご希望の方は
別院へ11月15日までに
参加費を添えてお申し込み下さい。

函館南無の会 第四回講演会

◆日時 平成10年11月7日(土)
午後2時開演

◆会場 西別院文化会館
函館市東川町12-12(高砂通り)
TEL.23-0647
(詳細は上記へお問い合わせ下さい)

◆会費 1,000円

主催 函館南無の会

講師 林 曉宇

「真実社」主宰

「もしよきひとに
あわざれば」

仏教婦人会 報恩講

11月23日(月)

午後1時半より

本堂にて

法話 大江輪番

修正会

1月1日(金)
元旦午前7時より
本堂にてお勤め

仏教壮年会・甘酒等・
ボーイスカウトかがり火
付番のご奉仕で皆様を
お待ちしております。

除夜会

12月31日(木)
午後11時30分より
本堂にてお勤め
引き続き除夜の鐘

仏教壮年会・仏教青年会
覚信尼会 合同

報恩講

12月16日(水)
午後6時より
本堂にて
法話 大江輪番

お西さんテレフォン法話



にし にし
0138 27局 2424番

24時間お好きなときにいつでもどうぞ



- 11月 1日(日)～11月 7日(土)…小笠原
- 11月 8日(日)～11月14日(土)…輪 番
- 11月15日(日)～11月21日(土)…黒 田
- 11月22日(日)～11月28日(土)…山 岸
- 11月29日(日)～12月 5日(土)…輪 番
- 12月 6日(日)～12月12日(土)…吉 村
- 12月13日(日)～12月19日(土)…高 倉
- 12月20日(日)～12月26日(土)…輪 番
- 12月27日(日)～ 1月 2日(土)…石 黒
- 1月 3日(日)～ 1月 9日(土)…廣 澤

ようこそ常例布教へ

(11月) 北海道教区 西館祖 宣法寺 衆徒
古崎 幸雄氏

(12月) 兵庫教区 多紀祖 専福寺
松島 法城氏

十一月 職員法話
十二月 布教使
十一月～十二月 輪番法話 (午後1時30分より)

会場 当院本堂にて

※なお、毎月十六日は、十二時半より十六日会です。

十六日会 会場は文化会館1F
お問い合わせ ☎(0138)2310647

土曜の会へ行こう

●十一月 二十八日(土)
(午後二時三十分より)

会場 日吉町熊谷宅にて
報恩講を勤めます。

※なお、十二月はお休みさせていただきます。

お問い合わせ ☎(0138)5416859

浄書(写経)の会

●十一月 二日(月)
●十二月 七日(月)をもって
一時休講させていただきます。

会場 当院本堂裏内堂にて

お問い合わせ ☎(0138)2310647

おくやみ申しあげます。

永代経懇志
ありがとうございました。

ミッキークラブ

お母さんがお仕事を持っておられる方、
急に一日用事で出かける方、
安心してお出かけ下さい。

ミッキークラブでおあずかりします。

対象

担当

龍谷幼稚園生並びに 古澤 妙子先生
2歳以上の弟妹 (元龍谷幼稚園主任)

龍谷幼稚園 ☎23-0274
お問い合わせは ミッキークラブ ☎27-4304

編集後記

▼最近、顔によく吹出物ができてしまい困っています。毎日風呂にも入り清潔にしているつもりなのですが…。人間の身体は非常によくできていて身体に不必要なものは私の意志とは関係なく体外へ勝手に排出されます。まっこと有難いことです。しかしながら我が心の内に潜む、そねみ、ねたみ、うらみ等欲の心のウミは積もるばかり、心のウミを仏様の願いを聞いて少しでも真つさらな気持ちで新年を迎えたいものです。本年も皆様方には大変お世話になりました。来年も笑顔でお会いしましょう。(黒田)

▼お西さん報恩講スナップ集はいかがでしたか？自分は又、友達に写っていましたか？みんな好い顔で写っていましたね！しかし一番疲れた顔をしていたのは私だったかも知れません。毎日の法要、準備、練習、その他、色々な事に追われつついつい報恩講本来の意味を見失っていたような気がいたします。親鸞聖人のご苦労と徳を称え報恩感謝の行の筈ですがたまた別院の一、行事として過ぎてしまっただけの気がいたします。だからこそ皆さんの写真を見ますと反省と後悔の思いがわいてき、来年は皆さんと一緒に喜べる報恩講にしたいと改めて思いました。(高倉)



龍谷幼稚園 で〜す



ミニドッチボール大会

丹下 涼子先生

10月9日(金)年長組の保育参観では、ミニドッチボール大会を行いました。「ビピーッ」という笛とともに「よろしくお願いまーす!」と、元気な子どもたちの声がお遊戯室に響きます。



毎月の体操クラブで、ドッチボールを教わりルールをひとつずつ理解し、2学期に入るとチームとしてゲームが出来るようになりました。男の子は、速くて強い球を投げたりキャッチしたりと小学生が顔負けするくらい上手になりました。女の子は「キャーキャー」と逃げてばかりいましたが今ではボールに積極的に向かっていけるようになりました。ドッチボール遊びはゲームを楽しみ、友達の新たな面を発見し、互いを認め合い協力し合う良い機会となりました。私たち保育者や参観した親は子どもたちの成長した姿を見て嬉しく思いました。

平成11年度

園児募集

人の心のやさしさ
(慈悲のこころ)を伝える
宗教教育、それが
龍谷幼稚園です。

平成10年

11月11日(水)

13:00から

願書配布

願書受付

平成10年

11月25日(水)

13:00から

●お問い合わせは●

龍谷幼稚園 ☎23-0274